

新しいユニークな事業

区分	事業名	事業費 (万円)	事業内容	担当課
総務費	第2期工業団地の開発推進事業	234	篠本地区の第1期の工業団地造成は、今年の3月に終了しましたが、その後背地を平成3年度から工業団地として造成していく予定です。この工業団地開発は、直接には千葉県企業庁が行いますが、用地の買収は町が進めます。そのため、一般の町民の方と役場職員でプロジェクトチームをつくり、用地買収にあたります。	企画 財政課
	ひかりガイド発行事業	114	役場に来て、どの課で何をしているのか、また書類をとるには何を持っていけばよいのか、迷うことが多いと思います。そこで、役場の内部機構を見直す今年度後半に、窓口のしおりのな、「ひかりガイド」を各戸に配布し、町と町民の皆さんとの対話に役立てたいと考えています。	総務課
民生費	福祉カー購入及び貸付事業	382	車いすのまま乗り降りできるワゴン車を購入し、社会福祉協議会に貸し付け、町内に住んでいるからだの不自由な方やお年寄りの社会参加に役立てます。	住民 福祉課
衛生費	自動血圧計設置事業	50	自動の血圧測定器を役場のロビーに設置します。何かの用で役場にいらした時、気軽に利用いただいて、健康状態をチェックして下さい。	保健 衛生課
	合併処理浄化槽設置補助事業	196	し尿と生活排水（例えば、洗濯に使った水）を一括して処理できる浄化槽（5人槽と8人槽）の設置を推進することにより、水質汚濁の防止に努めます。	保健 衛生課
農林水産業費	食と緑の博覧会参加事業	148	11月18日から12月16日まで幕張メッセで食と緑の博覧会が開催されます。光町も町のPRを兼ねて参加いたしますが、それに要する費用を計上しました。	産業課
	へい獣処理手数料補助事業	50	ぶた、牛などのへい獣の処理は、従来民間業者が無料で行っていましたが、有料になったために不法投棄が心配されます。そのため、へい獣処理手数料の3分の1ずつを農協と町で補助します。	産業課
	町の木（黒松）配布事業	10	町の木である黒松を緑化推進という意味で、産業祭の時に千本配布します。	産業課
商工費	水上スクーター購入補助事業	30	海の家組合では、海水浴パトロール用の水上スクーターの購入を予定しています。町では、購入代金の3分の1を補助し、いざ水難事故という時の迅速な人命救助に役立てます。	産業課
教育費	小・中学校基準図書整備事業	1,261	近年町では、小学生ひとりあたり2,000円、中学生ではひとりあたり2,200円という全国平均を上回る児童・生徒用の図書を毎年購入してきました。 しかし、各学校の先生方が検討した結果、児童・生徒がぜひ読むべきだという本が、不足していることが指摘されました。そこで、この検討結果をふまえ、これらの図書を一挙に整備いたします。	教育課
	婦人の翼事業	500	50名の婦人を東南アジア方面に派遣する予定です。従来、婦人が地域づくりや町づくりに参加する機会が少なかったため、婦人会等の活動を活発にし、地域のリーダーを養成する目的をもって実施します。向こう10年間に500名の婦人を派遣したいと考えています。	町民会 館
	町民会館ロビー整備事業	400	町民会館は、県下でも指折りの高い利用率をほこり、社会教育を推進するのに非常に大きな役割を果たしてきました。そのため、ロビーのいすのいたみが目立ってきましたので、買い替えます。今まで以上のご利用をお願いいたします。	町民会 館